

平成28年度国産畜産物安心確保等支援事業
(快適性に配慮した家畜の飼養管理推進事業)

アニマルウェルフェアの考え方に対応した採卵鶏の飼養管理指針
チェックリストに関するアンケート調査結果

平成29年3月

公益社団法人畜産技術協会

目 次

I	調査の目的	1
II	調査の方法	1
III	調査の結果	2
1	管理方法	2
①	観察・記録	2
②	鶏の取扱い	2
③	羽つつき防止	3
④	誘導換羽（休産）	4
⑤	病気、事故等の措置	5
⑥	鶏舎等の清掃・消毒	6
⑦	農場内における防疫措置等	6
⑧	種鶏の飼養管理	7
⑨	管理者等のアニマルウェルフェアへの理解の促進	7
2	栄養（給餌・給水）	8
3	鶏 舎	10
4	飼養方法、構造、飼養スペース	11
5	鶏舎の環境	13
6	その他	15

I 調査の目的

現在、「家畜のアニマルウェルフェア（快適性に配慮した家畜の飼養管理）」に対する消費者や流通業者等の関心が高まり、畜産物の販売や取引の場でもアニマルウェルフェアが注目されています。

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック競技大会の「持続可能性に配慮した畜産物の調達基準」でも「快適性に配慮した家畜の飼養管理のため、畜産物の生産に当たり、アニマルウェルフェアの考え方に対応した飼養管理指針に照らして適切な措置が講じられていること。」と記載されており、今後、さらに注目を集めることが予想されています。

そこで、農林水産省の指導の下、農場内において、アニマルウェルフェアに適切に対応した飼養管理を実施するために取りまとめた「アニマルウェルフェアの考え方に対応した採卵鶏の飼養管理指針」を皆様に知っていただくとともに、その内容がどの程度、農場内で取り組まれているかを把握することを目的にアンケート調査を実施しました。

II 調査の方法

本調査は、一般社団法人日本養鶏協会の協力を得て実施しました。

調査に当たっては、平成29年1月に一般社団法人日本養鶏協会から、全国の採卵鶏飼養農家にアンケート調査票を送付しました。

なお、アンケートの有効回答数は、283件でした。

Ⅲ 調査の結果

1 管理方法

① 観察・記録

- ・鶏の健康状態を把握するため、1日1回以上観察を行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	282	1	0	283
割合	99.65%	0.35%	0%	100%

- ・観察の際には、病気やけがの発生の予防等に努めるため、健康悪化の兆候がないか。また、けが、羽つき、病気等が発生していないかを確認していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	280	1	2	283
割合	98.94%	0.35%	0.71%	100%

- ・飼養管理に関する記録を毎日つけていますか（産卵率、温度、病気・事故の発生の有無や原因、死亡羽数、飼料・水の消費量等を日誌や報告書に記録していますか）

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	258	25	0	283
割合	91.17%	8.83%	0%	100%

② 鶏の取扱い

- ・鶏に不要なストレスを与えたり、鶏がけがを負うような手荒な取扱いをせず、日頃から丁寧に接していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	283	0	0	283
割合	100%	0%	0%	100%

- ・鶏舎内で作業をしたり、鶏に近づいたりする際は、鶏に不要なストレスを与えるような突発的な行動（大声をあげる、急激な動作を行う等）を起こさないようにしていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	282	1	0	283
割合	99.65%	0.35%	0%	100%

- ・鶏を捕まえる際は、鶏が骨折したり、けがをしたりしないように注意して捕まえていますか（鶏を捕まえる際は、丁寧に作業を行っていますか）

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	282	0	1	283
割合	99.65%	0%	0.35%	100%

- ・異なる群で飼育されていた鶏を一緒にする場合、可能な限り、闘争等が起こらないように通常よりも注意して観察・管理等を行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	264	5	14	283
割合	93.28%	1.77%	4.95%	100%

③ 羽つき防止

- ・羽つきを防止するため、可能な限り、飼養管理の方法や飼養環境（飼養スペース、けがをした鶏の分離、光線管理等）に配慮していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	276	4	3	283
割合	97.53%	1.41%	1.06%	100%

・ビークトリミング（実施している場合はお答え下さい）

- ・ビークトリミングは、餌付け後 10 日以内の鶏に実施していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	171	12	100	283
割合	60.42%	4.24%	35.34%	100%

- ・ビークトリミングを行う際は、処置範囲を最小限にとどめるなど可能な限り苦痛を感じさせない方法で行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	166	5	112	283
割合	58.66%	1.77%	39.57%	100%

- ・ビークトリミング実施後は、鶏を注意深く観察し、必要に応じて治療等の適切な処置を行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	161	12	110	283
割合	56.89%	4.24%	38.87%	100%

④ 誘導換羽（休産）（実施している場合はお答え下さい）

- ・誘導換羽は、綿密な管理の下で健康な鶏に実施していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	181	2	100	283
割合	63.96%	0.71%	35.33%	100%

- ・誘導換羽実施中に異常（通常よりも死亡率が高い、健康状態が明らかに悪化している等）が見られた場合は、誘導換羽を中止していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	171	9	103	283
割合	60.42%	3.18%	36.40%	100%

- ・誘導換羽実施中に水を飲ませていますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	184	1	98	283
割 合	65.02%	0.35%	34.63%	100%

- ・飼料を給与しながら換羽を誘導する方法の実施、または導入を検討していますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	118	62	103	283
割 合	41.69%	21.91%	36.40%	100%

⑤ 病気、事故等の措置

- ・けがや病気の鶏、病気の兆候が見られる鶏がいる場合は、可能な限り迅速に治療を行っていますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	264	11	8	283
割 合	93.28%	3.89%	2.83%	100%

- ・死亡した鶏がいた場合は可能な限り迅速に他の鶏から離していますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	276	4	3	283
割 合	97.53%	1.41%	1.06%	100%

- ・治療を行っても回復の見込みがない鶏や、著しい生育不良や虚弱な鶏は、「動物の殺処分方法に関する指針（平成7年総理府告示第40号）」に準じた適切な方法（頸椎脱臼等）で安楽死の処置を行っていますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	241	33	9	283
割 合	85.16%	11.66%	3.18%	100%

⑥ 鶏舎等の清掃・消毒

- ・鶏と接触する部分（鶏舎、施設、設備、器具等）は、清掃や洗浄等を行い、清潔に保っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	278	3	2	283
割合	98.23%	1.06%	0.71%	100%

- ・鶏舎から鶏を出荷した際は、新しい群の導入前に可能な範囲で鶏舎の洗浄、消毒、乾燥を行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	278	1	4	283
割合	98.24%	0.35%	1.41%	100%

⑦ 農場内における防疫措置等

- ・家畜伝染病予防法に基づく「飼養衛生管理基準」に基づき、病原体を農場に侵入させないための衛生管理を行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	281	0	2	283
割合	99.29%	0%	0.71%	100%

- ・病原体の伝播や飼料の汚染の原因となる野鳥、ネズミ、ハエ等の有害動物の侵入防止、駆除を行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	280	0	3	283
割合	98.94%	0%	1.06%	100%

⑧ 種鶏の飼養管理（種鶏を飼養している場合はお答え下さい）

- ・雄の種鶏が他の鶏にけがをさせるのを防止するため、鉤爪の除去等を行う場合、除去部分を最小限にするなど、可能な限り苦痛を感じさせない方法で実施していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	36	5	242	283
割合	12.72%	1.77%	85.51%	100%

⑨ 管理者等のアニマルウェルフェアへの理解の促進

- ・管理者及び飼養者は、鶏の健康を維持するために、飼養管理技術の重要性や鶏を丁寧に扱うことの必要性等を理解していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	277	1	5	283
割合	97.88%	0.35%	1.77%	100%

- ・日頃から必要に応じて、獣医師等のアドバイスも受けながら、鶏の基本的な行動様式や問題行動、鶏の快適性を高めるための飼養管理方式、病気の発生予防等に関する知識の習得に努めていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	270	8	5	283
割合	95.40%	2.83%	1.77%	100%

2 栄養（給餌・給水）

- ・ 飼料は少なくとも1日1回給与していますか（誘導換羽の時を除く）

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	277	0	6	283
割合	97.88%	0%	2.12%	100%

- ・ 給与時間は、可能な限り毎日同じ時間としていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	280	0	3	283
割合	98.94%	0%	1.06%	100%

- ・ 鶏の発育段階や産卵期（初産、産卵最盛期、産卵後期等）に応じた適切な栄養素を含んだ飼料を給与していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	277	2	4	283
割合	97.88%	0.71%	1.41%	100%

- ・ 飼料を変更する場合は、計画的かつ段階的に行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	275	3	5	283
割合	97.17%	1.06%	1.77%	100%

- ・ 水は、新鮮なものを毎日十分な量給与していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	281	0	2	283
割合	99.29%	0%	0.71%	100%

- ・ 飼料や水の品質の低下を防ぐため、給餌器や給水器は、定期的なチェック及び清掃を行っていますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	278	3	2	283
割 合	98.23%	1.06%	0.71%	100%

- ・ 鶏が過剰な闘争を起こさないように、餌の摂取や飲水のための十分なスペースが確保されていますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	270	8	5	283
割 合	95.40%	2.83%	1.77%	100%

3 鶏 舎

- ・鶏舎や設備等の破損があった場合、それが原因で鶏がけがをしないように対応していますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	281	0	2	283
割 合	99.29%	0%	0.71%	100%

- ・鶏舎は、管理者及び飼養者にとって、日常の飼養管理や観察が行いやすい構造になっていますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	277	4	2	283
割 合	97.88%	1.41%	0.71%	100%

- ・鶏舎は、適切な排泄物処理ができる構造になっていますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	276	2	5	283
割 合	97.52%	0.71%	1.77%	100%

4 飼養方式、構造、飼養スペース

- ・管理者及び飼養者は、飼養方式（ケージ方式、平飼い方式等）の特徴や設備等の使用方法等を理解していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	279	1	3	283
割合	98.59%	0.35%	1.06%	100%

- ・床の形状や床面の傾斜は、鶏の足のけがや変形等を引き起こす原因とならないような構造になっていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	276	2	5	283
割合	97.52%	0.71%	1.77%	100%

- ・鶏の行動等をよく観察したうえで判断し、必要な飼養スペースを確保していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	269	6	8	283
割合	95.05%	2.12%	2.83%	100%

- ・ケージを使用している場合、鶏が正常に立つことができる高さになっていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	270	0	13	283
割合	95.41%	0%	4.59%	100%

- ・ケージを使用している場合、ケージの開口部は鶏がけがをせずに取り出せる大きさで、容易に鶏を取り出すことができる配置になっていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	271	0	12	283
割合	95.76%	0%	4.24%	100%

- ・ ケージを使用している場合、上段の鶏の排せつ物が下段の鶏の上に落ちないような構造になっていますか

	は い	いいえ	無回答	合 計
件 数	264	5	14	283
割 合	93.28%	1.77%	4.95%	100%

5 鶏舎の環境

- ・気象や環境の変化によって鶏舎内の温度・湿度が大きく変化しないように注意していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	273	6	4	283
割合	96.47%	2.12%	1.41%	100%

- ・鶏の快適性を維持するため、可能な限り、暑熱対策や寒冷対策を行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	275	3	5	283
割合	97.17%	1.06%	1.77%	100%

- ・鶏舎内の換気を適切に行い、常に新鮮な空気を供給していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	278	0	5	283
割合	98.23%	0%	1.77%	100%

- ・アンモニア濃度が 25ppm（臭気を感じる状態を乗り越えて、不快を感じる状態）を超えないように注意していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	274	3	7	283
割合	96.48%	1.06%	2.46%	100%

- ・光線管理（点灯時間の操作）を行う際は、鶏の習性等を考慮して計画的に行っていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	275	1	7	283
割合	97.18%	0.35%	2.47%	100%

- ・鶏舎内の照明は、鶏が飼料及び水の摂取等の行動や管理者が日常作業を支障なく行うことができる明るさになっていますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	275	1	7	283
割合	97.18%	0.35%	2.47%	100%

- ・鶏舎内の設備等による騒音を可能な限り小さくし、絶え間ない騒音や突然の騒音を避けるように注意していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	277	2	4	283
割合	97.88%	0.71%	1.41%	100%

6 その他

- ・自動化された設備（換気扇、自動給餌器等）がある場合、正常に作動しているかどうか、少なくとも1日1回は点検していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	258	2	23	283
割合	91.16%	0.71%	8.13%	100%

- ・農場における火災や浸水、道路事情による飼料供給の途絶等の緊急事態に対応するため、危機管理マニュアル等（連絡網等）を作成していますか

	はい	いいえ	無回答	合計
件数	205	64	14	283
割合	72.4%	22.6%	5.0%	100%